

### 京王線のダイヤ改正を 鉄道事業者にお願できないか

### 更なる利便性の向上等について 継続的に要望していきたい

手塚 歳久 議員(市フオ) 京王線は、多くの市民にとって重要な交通機関であるが、調布駅地下化改修後のダイヤ改正で、府中・新宿間の所要時間



▲京王線  
他 市制60周年について  
ちゅうバスの一部変更について

が長くなったと言われている。また、調布・新宿間では、原則として特急または準特急電車が連続で運行するダイヤとなっており、乗り換えに不便を感じているとも聞いている。そこで、これらを改善するダイヤ改正を鉄道事業者にお願できないか。

ま ち づ くり 担 当 参 事 業 者 による、ダイヤの策定は、利用者の要望を踏まえ、列車本数や列車種別など全体のバランスを考慮して行われていることである。

ダイヤ改正については、事業者との交渉の感触から、近々の実施は大変厳しい状況と考えるが、更なる利便性の向上と安全性の拡充について、計画的かつ継続的に要望していきたい。

### 保育所の建設に 国有地等を利用する考えは 積極的活用を 検討していきたい

小野 寺 淳 議員(市政) 平成26年度は、17年度に開始した市次世代育成支援行動計画の最終年度であるが、これまでに市が取り組んできた保育所の待機児童解消策について聞きたい。

市長 本市では、既存保育所の定員拡大を図るとともに認可・認可外保育所の整備に取り組んだことで、認可保育所だけでも約1300人の定員増を達成した。しかしながら、増加したサービス供給量を保育需要量の

増加分が上回ったため、待機児童の解消には至らなかった。議員 待機児童の解消に向けて、府中刑務所の施設周辺を活用するなど、保育所の建設に国有地や公有地を利用する考えは、

子ども家庭部長 国は、自治体の要請に応じて、国家公務員宿舎跡地などを保育所整備用地として活用するとしている。本市はその取組に関する指定を受けているため、国有地等の積極的活用を検討していきたいと考えている。

### 観光協会や商工会議所などの 協働事業をどのように行う考えか

### 市民や事業者の主体的な活動により 地域の活性化等が推進できるよう 働きかけを行っていききたい

村木 茂 議員(市政) 今後の市政運営において、市民協働の取組は大変重要であると思

うが、商工会議所や社会福祉協議会などの協働に関する取組を聞きたい。

政策総務部長 商工会議所とは、小規模事業者等に指導や相談などを行う経営改善事業で連携を図っている。社会福祉協議会には、地域の福祉関係者が相互に交流できるように支援を行っている。

### 都市計画道路3・4・11号の 整備を見据え、多磨駅の改良を 西武鉄道に働きかける考えは

### 採算性を考慮すると 厳しい状況だと聞いているが 粘り強く要望していく

西宮 幸一 議員(市フオ) 都市計画道路3・4・11号(11号)及び3・4・16号(16号)に関する平成26年度の事業内容を聞きたい。

都市整備部長 11号については、用地測量説明会を開催し、用地測量等を実施していく予定である。16号については、引き続き用地買収に努めるとともに、道路築造等の詳細設計を実施予定であり、都市計画道路東京八王子線(東八道路)までの延長約420メー



▲多磨駅周辺

他「民の力」を生かす市民協働の実現を願って

議員 観光振興の取組では、観光協会に事業をある程度任

せられたと聞いているが、粘り強く要望をしていきたい。

生活環境部長 現在、団体による市民協働の取組として、ボランティアが主体の観光ガイドツアー等が行われている。今後は、市民や事業者の主体的な活動により、地域の活性化などを更に推進できるように、観光協会等への働きかけを積極的に行っていきたい。

### 学校給食用牛乳について 市独自で事業者を選定することは可能か

### 十分な調査、検討が必要と考えている

田村 智恵美 議員(ネット) 都内や神奈川県内の児童、生徒が学校給食用牛乳を飲んだ後、違和感を訴えたという報道があった。



者の決定をどのように行っているか。 教育部長 国の定める学校給食用牛乳供給対策要綱等に基づき、都知事が供給を希望する自治体ごとの区域を決定し、都教育委員会と協議の上、区域の供給事業者及び価格を決定することとしている。これにより、本市への供給事業者が決定されている。

議員 安定的な牛乳供給と安価での配送ができる事業者がある場合、市独自で事業者を選定することは可能か。

### 各イベント等を単発で終わらせず 横の連携等をもつと図ることが 一過性のものとせず 市の持つ魅力を発信していきたい

須山 卓知 議員(市フオ) 本市が主催するイベントには、どのようなものがあるか。

市長 コミュニティの醸成における市民桜まつりや文化センターまつり、にぎわいの創出と地域の産業振興を図る府中工業技術展や農業まつりなどを実施している。

議員 本市にはすばらしい資源が多くあるが、あり過ぎることで、逆に決定力に欠けてしまっているのではないかと。そういう意味では、各事業のイベントやキャラクター

必要と思うかどうか。

政策総務部長 市制施行60周年事業においても、公式キャラクターの作成を予定しているが、市としてもイベントの実施やキャラクターの作成については一過性のものとして終わらせるべきではないと考えている。そのため、各事業において継続的、横断的に連携を図ることで、今後も本市の持つ魅力を市内外に発信していきたい。

### 成人用肺炎球菌ワクチンの 任意接種を勧めることで 肺炎発症リスクを軽減できるか

### より多くの高齢者の 発症リスクの軽減や 重症化の予防が期待できる

遠田 宗雄 議員(公明) 成人用肺炎球菌ワクチンの任意予防接種を勧めることにより、定期予防接種の市負担分の軽減や市民の肺炎発症リスクの軽減ができると思うかどうか。

福祉保健部長 同ワクチンの予防接種は、平成26年10月から予防接種法に基づき65歳から5歳刻みの定期接種となる予定で、地方交付税措置により、全て一般財源での対応となる。そのため、限られた期間内に任意接種を推進することとは、市の財政負担を軽減するだけでなく、より多くの高齢者の肺炎発症リスクの軽減や重症化予防を図ることが期待できる。

議員 はさまの年代に対し、任意予防接種の助成が終了する旨をはがき等で通知できないか。

福祉保健部長 市施設でのチラシ配布やポスター掲示を行うほか、イベント等を活用して周知するとともに、市民がイベント会場で申込みを可能とするなど周知の拡大に努めていく。